ラスト・キャバレー（1988）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 78分
初公開日 1988/04/23
公開情報 にっかつ
映倫 R18+

【解説】
　じんのひろあきのオリジナル脚本を金子修介が監督した。にっかつロマンポルノ最後から二番目の番組であり、消えゆくロマンポルノを閉店するキャバレーに重ね合わせて描いた。かつてのロマンポルノのスターたちが登場するパーティーのシーンは見もの。
　時代の流れに逆らうことができず売り上げが減少しているため、柊信太郎は自分が経営するキャバレー「ローズ」を明け渡すことにしていた。太郎は閉店日に“さよならパーティー”の開催を企画、かつて店で働いていたホステスたちを招待しようと考える。高校生になる娘の逢維子は父を手伝うため、ホステスの家に挨拶をしに行くことにした。そしてパーティー当日、会が盛り上がりを見せる中、信太郎はこっそり店を出てしまった…。

【クレジット】

監督	金子修介	Shusuke Kaneko
企画	作田貴志	
	松井進	
プロデューサー	海野義幸	
脚本	じんのひろあき	
撮影	高間賢治	
	塩谷真	
美術	丸尾知行	
編集	冨田功	
助監督	栃原広昭	
出演	かとうみゆき	
	大地康雄	
	高樹陽子	
	橋本杏子	
	渡辺航	
	清水舞	
	岡本麗	
	風祭ゆき	
	江崎和代	
	梶雪子	
	草薙良一	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.